

① 質問原稿を都庁職員に  
書かせる議員の怠慢

質問づくりを都庁職員に丸投げする議員がいると言われています。質疑は「台本」の読み合わせの場になり、緊張感がありませんでした。

② 議員提案条例の  
成立は1本のみ(25年間)

過去25年間で政策関連の議員提案条例の成立は1本のみで、議会改革度ランキングでも47都道府県議会で43位の体たらくでした。

# ふるい都議会に、NO!

③ 政務活動費を  
「新年会」に  
支出する議員

「新年会」や「懇談会」の会費として政務活動費を飲食代に支出している議員がいます。政務活動費による高級弁当の大量購入も問題になっています。

④ 都庁職員OBの  
都議会・会派への  
天下り

都庁OB職員が一部会派の控室の職員として採用され、都庁と都議会の馴れ合いが問題視されています。

⑤ 都庁職員への  
高額パーティー券の  
押し付け

議員の政治資金パーティーには、これまで多くの都庁職員が招かれ、一部の都庁職員は断りきれず、高額なパーティー券の購入を余儀なくされました。

# 都民ファーストで 新しい都政を作ります。

「東京大改革」の大原則は、  
「都民ファースト」「情報公開」「賢い支出（ワイスペンディング）」です。  
私たちが自らの名に「都民ファースト」を冠するのは、  
都政の第一目的は、都民の利益を最大化すること以外にないと考えるからです。  
一部の人間、集団の利益のために都政があつてはなりません。

- 「東京大改革」とは……
- 首都東京が、将来にわたって、経済・福祉・環境などあらゆる分野で持続可能な都市となるよう「新しい東京」へと再構築すること
  - 東京の魅力ある資産を磨き直し、国際競争力を向上させること
  - 都民一人ひとりが活躍できる、安心できる社会にステージアップすること
- これらはいずれも「東京大改革」であり、  
都民ファーストの会はその実現のための政策を掲げ、条例を提案します。